

**日本ハンドセラピー学会 認定ハンドセラピスト養成カリキュラム**  
**平成 30 年度 基礎研修「手の評価セミナー」 開催のご案内**

ハンドセラピーにおける評価の意味と技術を習得する目的で、研修会を開催いたします。

本研修会は、臨床場面で PT ならびに OT が、手外科領域の対象者を診るために必要な基礎知識と、ハンドセラピーで行われる評価の意味および技術の習得を目指す研修会です。手外科領域の経験がまだあまりないセラピストでも解りやすいように、評価総論、各種検査の目的とその手技、結果のまとめ方などについて、基礎的な内容を中心に講義形式で行います。

本講座は、日本ハンドセラピー学会の認定ハンドセラピストおよび日本作業療法士協会の専門 OT（手外科領域）取得のために受講が必要な研修会となっております。また、精密知覚機能検査（280 点）算定に関わる SW-test 講習会修了証も取得できます。多数の皆様のご参加をお待ち申し上げます。

日時：平成 30 年 11 月 3 日（土）～4 日（日）

会場：聖マリアンナ医科大学病院 別館 8 階 臨床講堂

内容：ハンドセラピーにおける評価の総論、検査・測定の方法と結果の解釈

対象・定員：作業療法士・理学療法士 150 名

参加費（テキスト代含む）：日本ハンドセラピー学会 会員 8,000 円（事務手数料含む）

非会員 15,000 円（事務手数料含む）

※受講許可後のキャンセルの際は、事務手数料を差し引いて返金いたしますことをご了承ください。

申込開始：平成 30 年 9 月 9 日（**先着順**とし、定員になり次第締め切ります）

その他：日本ハンドセラピー学会 認定ハンドセラピスト制度対象 基礎研修  
日本作業療法士協会 専門作業療法士（手外科）制度対象 基礎研修  
日本作業療法士協会 基礎研修ポイント申請可（2 ポイント）

<応募要領>

本学会ホームページのメニュー「研修会」→「養成カリキュラム研修会」→平成 30 年度 基礎研修 「手の評価セミナー」の申込フォームに必要事項を記入の上お申し込みください。折り返し自動返信メールが届きます（**自動返信メールの宛先は携帯アドレス不可**）。受講費の振り込み等についての記載がありますので、熟読され、手続きを進めてください。

なお、申し込みフォーム使用に関する注意事項がセミナー案内画面にあります。**必ず**ご一読下さいますようお願い申し上げます。

<注意事項>

お申込みいただいても、諸事情によりキャンセルとなる場合は、下記連絡先まで**必ず**ご一報ください。お一人でも多くの方に受講していただけますようご協力の程よろしくようお願い申し上げます。

<問い合わせ先>

聖マリアンナ医科大学病院 リハビリテーション部（作業療法室） 辻井佳代  
044-977-8111（内線 6153） E-mail：[24th-hand@mariana-u.ac.jp](mailto:24th-hand@mariana-u.ac.jp)

日本ハンドセラピィ学会 認定ハンドセラピスト養成カリキュラム  
平成30年度 基礎研修「手の評価セミナー」 プログラム

第1日目 平成30年11月3日(土)

- 9:00～ 受付開始(事前登録ですので所属とお名前を申し出てください)
- 9:20～ 開講式
- 9:30～ 「評価総論・観察・面接」  
講師：齋藤 和夫 OTR(淵野辺総合病院)
- 11:10～ 「関節可動域(ROM)」  
講師：奥村 修也 OTR(聖隷横浜病院)
- 12:40～ 昼食
- 13:40～ 「筋力」  
講師：齋藤 慶一郎 OTR(京都橘大学)
- 15:20～ 「感覚」  
講師：阿部 薫 OTR(慶応義塾大学病院)
- 16:50～ 質疑応答
- 17:00～ 「SWT実技」  
講師：評価セミナー講師 (18:30 終了)
- 18:30～ 懇親会(会費は当日別途徴収します)

第2日目 平成30年11月4日(日)

- 9:00～ 「上肢機能」  
講師：大森 みかよ OTR(聖マリアンナ医科大学病院)
- 10:40～ 「ADL」  
講師：蓬萊谷 耕士 OTR(北摂総合病院)
- 12:10～ 昼食
- 13:10～ 「症例プレゼンテーション」  
講師：阿部 幸一郎 OTR(東京手の外科研究所)
- 14:40～ 質疑応答
- 15:00～ 閉講式(修了証授与)

※プログラムの順序は変更になる場合があります。

<問い合わせ先>

聖マリアンナ医科大学病院 リハビリテーション部(作業療法室) 辻井佳代  
044-977-8111(内線6153) E-mail: [24th-hand@mariana-u.ac.jp](mailto:24th-hand@mariana-u.ac.jp)